

第7回全日本大学フットサル大会 東海地域予選

1. 主催 東海サッカー協会 フットサル委員会
2. 主管 (社)三重県サッカー協会 フットサル委員会
3. 期日 2011年7月17日(日)
4. 会場 三重県:鈴鹿市体育館
5. 参加チーム 12チーム(予定)申込み多数の場合は変更の可能性あり
6. 参加資格
- ① 2011年度財団法人日本サッカー協会のフットサル個人登録およびフットサル大会登録を行った単一の大学・短期大学に在学中の学生(大学院生を含む)により構成されたチームであること。
 - ② 第1項のチームに登録された選手であること。
 - ③ 第1項のチームには大学名が入っていること。
 - ④ 第1項に定めるチームには、1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上にいる2名を超えて同時にプレーすることはできない。
 - ⑤ 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。
 - ⑥ スポーツ安全保険に加入しているチームであること。
 - ⑦ 各チームの登録選手は、財団法人日本サッカー協会発行のフットサル選手証(写真を貼付したもの)および学生証を試合会場に持参すること。不携帯の場合は当該試合への出場を認めないことがある。
7. 参加費 20,000円(大会当日に納入すること。)
8. 参加申込み
- ① 参加希望チームは、別紙【参加申込書】で7月1日(金)までに東海サッカー協会フットサル委員会宛に電子メールで申込みすること。
申込みメールアドレス:sanka@futsal-tokai.com
 - ② 大会への参加は申込みの先着順とする。但し、各県で2枠は優先的に確保する。
 - ③ 参加申し込みは、6月1日(水)より受け付ける。
 - ④ 参加が認められたチームには必要書類を電子メールにて配布するので、必要事項を入力後、指定された期日までに電子データ、書類を送付すること。
- 大会エントリー票は必要事項を入力後、メール添付により7月8日(金)必着で下記アドレス宛にデータ送信すること。
- 送付先:sanka@futsal-tokai.com
- プライバシーコンセントは必要事項を入力後、印刷し、代表者署名欄を自署または代表者押印し、大会当日の会場到着時に大会本部まで提出すること。
- ⑤ 大会エントリー票に記載しうる人員は、1チームあたり24名(選手20名、役員4名)を上限とする。
 - ⑥ 上記④のデータ送付締切り期日後の申込み内容の変更は一切認めない。
9. 競技方法 参加チーム数により変更の場合あり。
- ① 予選ラウンド
3チーム×4ブロックの総当たりリーグ戦を実施する。

- ② 決勝ラウンド
予選ラウンド各ブロック1位の4チームによるトーナメント方式を実施する。
10. 組合せ・日程 別紙による(東海サッカー協会フットサル委員会にて抽選により決定)。
11. 競技会規定 当該年度の財団法人日本サッカー協会制定フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については本大会規定を定める。
- ① ピッチサイズ:原則として 40m × 20m
- ② 使用球:フットサル用ボール
- ③ 競技者の数
- (1) 交代要員の数:7名以内
- (2) ベンチに入ることができる人数:10名以内(交代要員7名以内、役員3名以内)
- ④ 競技者の用具
- (1) シューズ:靴底は接地面が鉛色もしくは白色のフットサル用シューズのみ使用可能とする(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。
- (2) すね当て:着用のこと
- ⑤ 試合時間
- (1) 24分間(前後半各12分間)のプレーイングタイム
- (2) ハーフタイムのインターバル:5分間(前半終了から後半開始まで)
- ⑥ 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合)
- (1) 予選ラウンドは引き分け。
- (2) 決勝ラウンドはPK方式で決する。
- (3) 決勝戦のみ10分間(前後半各5分間)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式で決する。
- (4) インターバルの時間:延長に入る前5分間、PK方式に入る前1分間
- ⑦ 予選ラウンドの順位を決定する方法
- (1) 勝ち点合計(勝:3、引き分け:1、負け0))
- (2) 当該チーム間の対戦結果
- (3) 当該チーム間の得失点差
- (4) 当該チーム間の総得点数
- (5) グループ内での総得失点差
- (6) グループ内での総得点数
- (7) 下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム
- i) イエローカード1枚…1ポイント
- ii) イエローカード2枚によるレッドカード1枚…3ポイント
- iii) レッドカード1枚…3ポイント
- iv) イエローカード1枚に続くレッドカード1枚…4ポイント
- (8) 抽選
- ⑧ 本大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- ⑨ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
12. ユニフォーム ① ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は、フィールドプレーヤーとゴールキーパー

の色彩が異なり判別しやすいチーム統一のものを最低1種類参加申込書に記載し、各試合に携行すること。

- ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- ③ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。
- ④ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑤ ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
- ⑥ ユニフォームへの広告表示については、財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑦ その他の事項については財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

- 13. 表彰 優勝、準優勝に賞状を授与する。
- 14. 全国大会 優勝チームが全国大会に出場する。
- 15. その他
 - ① パワープレーを行う際は試合時に登録したGKユニフォームを着用し、背番号変更は認めない。
 - ② ユニフォームを2種類(正・副)準備できないチームに対して、今大会(東海予選)に限りリビブスでの試合参加を認める。
 - ③ 試合開始予定時間の60分前に、大会本部にてマッチ・コーディネーション・ミーティングを実施するので、チーム代表者はメンバー提出用紙、選手証、学生証およびユニフォームを持参し、出席すること。
 - ④ 会場内外の器物破損が発生した場合は、チームで全額を弁済することとする。
- 16. 問合せ先 東海サッカー協会フットサル委員会 行方一也 090-6589-2136